地域・地球社会の未来

一今、住んでいるところからの共創、「水と共に」チャット集

- o 生きて暮らすことそのもの。
- ブレイクアウトルームで、水のこと、土地のこと、社会のことなど人間由来で物事を考えないようにという言葉を伺い、とても大切な視点だなと思いました。
- 水の豊かな地域の暮らしは、風土、文化にも豊かさがあるように思います。
- 大切な水を100年そのまた先、未来の子供たちのために残していく。改めて、水の大切さと水が 当たり前のものではないことを感じた貴重な時間でした。
- あらためて、みんな水が好きなんだなぁ と感じさせていただきました。
- o きれいな水が普通だった子供のころを思い出しました。
- 水の奥深さ、ポテンシャルの大きさを感じます。
- 水は、存在することの本質そのままと思いました。
- 今回の「水と共に」がきっかけで、水と共に生きていることの喜びとお話の中でシアワセな空気を感じました。
- 改めて、水(生命の源流、創造のポテンシャル)を感謝と共に…そのまんま受けとらせていただきます。プロジェクトに向き合う時に、あえて多様な方々との意見と向き合い、また世代、立場を超えての具現化されていくコーディネート力はさすがです。
- ご一緒して、あらためて水について深く感じることができました。
- 水は身体にとっても大事あり、普段当たり前のように飲んでいる水の大切さを改めて感じました。
- 私にとって川や海がとても大切で、癒され、励まされながら水と共に生きてきました。100年先も豊かな美しい地球環境を子どもたちに残していきたい。
- この酷暑(の夏)は、水(ミネラル)に「命」を助けていただけたようです!これからも水を 大切に意識していきたいと思います。
- 子どもの子どもたちにも、信じる気持ちをつなげていきたい。米づくりにとっても大切な水。 予測できない環境に対応しての米づくりや野菜づくりは大変だけれども、ゆたかな地域の自然 を慈しんでいきたい。

